小6 社会 歴史 縄文～江戸 一問一答（20問）　版Lの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の大きなむらの遺跡を何というか	吉野ヶ里遺跡 （吉野ケ里遺跡 でも正解）
(2) 古墳のまわりに並べられた、人や馬などの形をした焼き物を何というか	埴輪 （はにわ でも正解）
(3) 縄文時代に使われた、縄目の文様がついた土器を何というか	縄文土器
(4) 中国や朝鮮半島から日本に移り住み、進んだ技術や漢字を伝えた人々を何というか	渡来人
(5) 中国の進んだ制度や文化を学ぶために、隋に送られた使いを何というか	遣隋使
(6) 娘を天皇のきさきにして大きな力を持ち、「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族はだれか	藤原道長
(7) 仏教の力で国を治めようと、国ごとに国分寺を建て、東大寺に大仏をつくらせた天皇はだれか	聖武天皇
(8) 794年に、京都につくられた都を何というか	平安京
(9) 645年に中臣鎌足とともに蘇我氏をたおし、のちに天皇となった人物はだれか	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(10) 平安時代の貴族がくらした、池や庭のある広いやしきのつくりを何というか	寝殿造
(11) 中国の唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを何というか	遣唐使
(12) たたみをしき、ふすまや障子、床の間をそなえた、今の和室のもとになったつくりを何というか	書院造
(13) 鎌倉幕府の執権として、九州に攻めてきた元の大軍と戦った人物はだれか	北条時宗
(14) 将軍が家来の武士の領地を守り、武士は戦いのときに命がけで戦うという関係を何というか	御恩と奉公 （ご恩と奉公 でも正解）
(15) 豊臣秀吉が、全国の田畑の広さや土地のよしあしを調べ、とれ高を記録させたことを何というか	検地 （太閤検地 でも正解）
(16) 長篠の戦いで武田氏を破り、安土城を建てて天下統一を進めた人物はだれか	織田信長
(17) 大名が1年おきに、江戸と自分の領地を行き来するきまりを何というか	参勤交代
(18) 前野良沢らとともに、オランダ語の医学書をほん訳して『解体新書』を出した人物はだれか	杉田玄白
(19) 人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を書き、町人のくらしや気持ちをえがいた人物はだれか	近松門左衛門
(20) 江戸時代に、町人や百姓の子どもたちが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか	寺子屋